

対 策 計 画 書

届出者	住所	大阪市天王寺区悲田院町10-48	氏名	天王寺 S C 開発株式会社 代表取締役社長 大橋 幸之助
特定事業者の主たる業種		69不動産賃貸業・管理業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		物販・飲食・サービス店舗への賃貸業務 ショッピングセンターの運営管理		

◎ 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標

(1) 計画期間			
平成	29年	4月	1日～平成 32年 3月 31日 (3年間)
(2) 基準年度における温室効果ガス総排出量		8,391 t-CO ₂	
基準年度における温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)		9,311 t-CO ₂	
(3) 温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量)		8,139 t-CO ₂	
温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量(平準化補正))		9,032 t-CO ₂	
選択	レ	目標削減率 (排出量ベース)	3 %
		目標削減率 (原単位ベース)	0 %
		目標削減率 (平準化補正ベース)	3 %

目標削減率に関する考え方

省エネ法の年間削減目標値1%を基準とし、3年間の合計で3%以上の削減を目指します。

植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量

目標年度における吸収量	0 t-CO ₂	吸収量による削減率	0.0 %
-------------	---------------------	-----------	-------

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容 (目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 ()

(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

省エネルギーに関するプロジェクトチームを設置し、省エネに対する取組みを強化するとともに、知識を深め、社内勉強会の開催、テナントに対する意識喚起等を行うことで省エネの推進を図る。